

令和6年度

水窪小学校便り

第4号 令和6年6月4日



いちいがし

【学校教育目標】 自分らしさが輝く児童の育成

【水窪中学校区でめざす子どもの姿】 将来どこにあっても、自分の力でたくましく しなやかに生き抜く子供

【水窪中学校区 キャリア教育】 み…みんなと活動する子 さ…最後まで追究する子 く…くじけず、挑戦する子 ぼ…ぼく、私も自分を磨く子

水窪幼小中体育祭

5月25日（土）に水窪幼小中体育祭が行われました。例年9月開催でしたが、残暑厳しく熱中症の心配もあることから、今年度より気候のよい5月へ変更となりました。当日は、保護者や地域の方が見守る中、子供たちは精一杯、競技や演技に取り組みました。



バトンをつないで走れ！



幼稚園の子とも走ったよ



地域の方とも協力して転がしたよ



綱引き対決！大人にも負けないぞ！



みんなで踊った水窪音頭



自分たちで考えた応援パフォーマンス



保護者、地域の方々につきましては、当日、子供たちへの応援はもちろんのこと、一緒に競技や水窪音頭に御参加いただき、地域全体で体育祭を盛り上げていただきました。ありがとうございました。

水窪小中コミュニティ・スクール運営合同協議会

5月16日（木）に水窪小中コミュニティ・スクール運営合同協議会が行われました。

第1回の今回は中学校の授業参観の後、小中学校の校長より学校経営基本方針、いじめ防止基本方針の説明があり、それぞれ協議会にて承認されました。

子供の人数が減少している現状ではありますが、地域と学校が一緒になって子供たちを育てていく必要があると再確認しました。



6月 朝礼 児童代表のお話

僕は5月に頑張ったことが一つあります。それは体育祭です。僕にとって小学校生活最後の体育祭でした。今年は新しく大玉転がしがありました。いつもとは違う競技でした。赤組はみんなと協力して大玉を転がすことができ、1位になりました。そのおかげか、総合の部で勝てて良かったです。

また、これから頑張りたいことは水泳部活動です。僕は昨年リレーメンバーになったので、今年もメンバーに入れるよう一生懸命練習したいです。メンバーになったら、絶対に優勝したいです。

6年 児童代表



6月 朝礼 校長先生のお話

先日、浜名湖ガーデンパークに行った時のことです。咲いている花がとてもきれいで、幸せな気落ちで途中まで歩いていくと、犬型ロボットが、とても上手に歩いていました。飛び跳ねたり、右へ左へと動き回ったりしていて、もし、犬のぬいぐるみをかぶせたら、本物の犬かもしれないと思ったくらいです。先生が子供のころは、ロボットが話をしたり、ましてや、自動で動き回ったりするなど、夢のまた夢の世界でした。やっとテレビゲームが出てきたころです。だから、今のみなさんのように、もし、ロボットが壊れて動かなくなったら簡単に直せばいいとか、テレビゲームで、主人公が死んでしまってゲームオーバーになったら、リセットしてやり直せばいい、または、セーブしたところからやり直せばいい、と思うことはありませんでした。

どうしてこのような話をしているかというと、来週は、いのちの週間で、10日の月曜日には、いのちの集会もあります。来週が、どうして命の週間になっているかみなさんは知っていますか。今から12年前の6月12日に浜松市内の中学校で、男子中学生が自分で死んでしまうということがあったからです。死んでしまったので、その子は二度と生き返ることはありません。当たり前のことですが、みなさんは、ロボットのように壊れて動かなくなったらといっても直すことはできません。ゲームのように、主人公が死んでしまったらやり直すこともできません。

生きていれば、楽しいことだけではなく、嫌なこと、つらいこと、悲しいことがたくさんあります。でも、そういうことも、生きているからこそできることです。何か食べておいしい、机の角に頭をぶつけていたい、生きているから感じることです。世の中には、もっともっと生きていきたいのに、病気で死んでしまう人もたくさんいます。

みなさんには、これから起こるワクワクドキドキすることや楽しくてうれしいことをたくさん経験してほしいです。つらいことや悲しいことがあっても、みなさんは一人ではありません。周りには友達や先生、おうちの人、地域の人がたくさんいます。生きているって、とっても素晴らしいことなんだとこれからもそう思いながら毎日を過ごしてほしいと思います。

【6月の行事予定】

HP掲載は割愛させていただきます。